横須賀市議会 史上初の女性副議長 矢島真知子議員に伺いました

議員年数22年という経験とチャンスに恵まれ、副議長に就任 しました。副議長としての仕事は、議長を補佐し対外的に議会 を代表する活動が多いです。

議員の仕事は24時間です。女性議員の中にも、年代により家 事・育児・介護などの負担が重くなり、長く続けられなかった 方もいます。男性は仕事が終わって家に帰ればご飯ができてい

> る人が多いかもしれませんが、女性はそうはいきません。 私自身もかつて、子どもが寝静まったあとようやく次の 日の仕事の準備ができる、という時代もありました。長 く活動するには、家族の支えが欠かせません。

> 今回、副議長になりましたが、やっと女性に扉を開け たとの思いです。他市では女性の議長も増えました。横 須賀市は女性議員そのものが少ないのですが、頑張って 後に続いていただきたいです。



能力は磨かれていくものです。 意識改革を働きかけ、女性の特性を 生かせる環境を整備することが重要 矢島 真知子 議員

無所属クラブ 湘南鷹取/6期目

インタビューでお話頂いた内容を、項目ごとにまとめました。 ()内は発言した方のお名前(最初の一文字)を入れています。

⋒ 男性議員が圧倒的に多い中で活躍する女性議員として、 制約感はありますか?

●議会活動で不自由は感じません。女性だから発言しづらいということ はなく、言いたいことは言い、全力投球しています。

(矢・ね・室・鈴・岩・大)

- ●議員48名中女性議員が2人だった20年前には、一般質問で学童保育 の不備を指摘したところ、「母親が家にいればいいんだよ」と野次ら れたこともありましたが、今は昔の話です。(矢)
- ●能力や勉強不足によって発言できないことはありますが、女性だから 困るという事はありません。(鈴・大)
- ●女性の視点で議案を審査することを心掛けています。例えば、赤ちゃ んのおむつ交換ができるバリアフリーのトイレ(みんなのトイレ)が 万遍なく設置されているかの調査は、男性議員には気付けない事だと 自負しています。(大)
- ●将来的にママさん議員が誕生した場合、4年任期である議員は育児休 業が取れないので、授乳スペースが必要になるかもしれないですね。

女性市議会議員に市民サポーターがインタビュー



政治的な関心が高まらなければ。 社会保障が充実し、女性の能力が開 花するように…。

ねぎし かずこ 議員 日本共産党 佐野町/4期月

① 市民との関わりの中では?

- ●男性議員は期が若くても「先生、先生」と扱われるのに対して、女性 議員はそうではないように感じることがあります。(矢)
- ●女性だから話しやすいこともあるようで、気軽に声を掛けてくれます。 例えば相談を受けて市民の方を訪ねた時、気軽に家に入れてくれて、 じっくり相談できたこともあります。(大)
- ◆女性の視点と共に、生活者の視点で地域の声をしっかりと行政につな ぐのが私たちの役割です。地域住民からの知恵もお借りして、慢性的 な道路渋滞の原因であった1車線道路を2車線道路に拡幅して渋滞が 解消できたという経験もあります。(室)
- ●行政が補助金を出すなどして保育所付きマンションを誘致し、民間の 力を生かした子育て政策を進めていけたらと思います。(岩)



男女共同参画に関して日本は後進国 です。性別ではなく、女性の経験・ 能力を発揮する場の少なさだと思い

室島 真貴子 議員 公明党 三春町/4期月

(1) 「議員であり主婦である」という2面性への対処は?

- ●自由業の夫が週3回1泊で母親の介護をやってくれるし、買い物や料 理にも喜びを見付け、楽しそうにやっています。(ね)
- ●夫が協力してくれゴミ捨てから、今ではご飯もおいしく炊いてくれま す。(室)
- ●フルタイム勤務の夫とは何でも半々、互いに自分のことは自分でやる ことに徹しています。洗濯も自分のものしかしていません。(大)



議員は、発言するのが仕事だと思い ます。女性の視点、生活者の視点か ら全力投球しています。

鈴木 真智子 議員

武/3期日

市民から男女共同参画に関わる相談を受けたことは ありますか?

- ●生活困窮のご相談でしたが、話を聞いてみると、背景に夫が強権的に 財布を握っているために貧困に陥った、というケースが何回かありま した。(大)
- ●ドメスティック・バイオレンスの被害者からの相談を受けたことがあ ります。(室・鈴・大)
- ●街頭で実態調査をした時、職場でセクハラやパワハラを受けていると いう悩みが寄せられました。弱い立場の非正規労働者の増加など、今 の社会背景にも原因があると思います。女性は諦め、我慢してしまう ことも多いので、相談窓口があることを知ってほしいです。(ね)



それぞれの能力を生かせる働きやす い職場づくりを目指したい。

岩﨑 絵美 議員

(2) 横須賀市役所に対して

- ●管理職の女性比率が約7% (県内自治体の平均は約11%)、19市中16 位と低すぎます。部長職はもとより、課長クラスの女性管理職も数え るほどで心配です。(矢・ね・室・鈴・岩・大)
- ◆人権と男女共同参画が同じ課になっていますが、それぞれ目指すとこ ろが全く同じというわけではありません。男女共同参画を本気で進め ようとするなら、人員削減の問題もあると思いますが、独立した男女 共同参画課が望ましいです。(矢)



女性の視点で議案審査に臨んで

大村 洋子 議員 日本共産党 浦賀/2期目

(Q) 市民へのメッセージをお願いします

- ●町内会や自治会で、役職者を男性が占めて女性は一歩下がっていると の話を耳にすることがありますが、能力は磨かれていくものですので、 女性も遠慮せずに前に出てほしいです。(矢)
- ◆女性が育児や介護などから解放されて、もっと働きやすい環境を作る。 には、国の政策が大本になるので、国の政治にも関心を持ってほしい です。(矢・ね)
- ●今は便利なメールもありますので、何でも気兼ねなくご相談ください。 (矢・ね・室・鈴・岩・大)

取材を終えて

市民サポーターで編集部会を立ち上げ、初め ての『ニューウェーブ』です。記事内容からイ ンタビュー、記事作成に至るまで、相談しなが ら行いました。いかがでしたでしょうか? 編集委員さんたちに、感想を伺いました。



★男だから、女だから、OOすべき、OOが当たり 前、という観念にとらわれずに1人の人として、得 意とするものを生かし、それぞれができることで助 け合っていくことが、お互いを認め合うことになる のではないでしょうか。女性もきちんと自分の意見 を持ち、意識し一歩前に踏み出すことによって、地 域社会の認識を少しずつ変えていくことが大切であ ると感じました。

日本人の良き忍耐強さや謙虚さは、自分の意見を 持たない、言わない、能力を隠して伸ばさないこと ではないと思います。自分たちと違った意見の中で 色々気が付くこともあり、感謝と思いやる気持ちを 大切にしていれば、お互い成長できるのではないで しょうか。

女性議員の皆様には快く、また気さくに取材させ ていただいたことを感謝いたします。

そして女性議員皆様のパワーに感動しました。 (伊東明美)

★今回初めて記事の取材・編集を男女共同参画市 民サポーターで構成された編集部員に任されました。 思いのほか順調に作業が進んで安堵しています。

さて、女性議員さんたちは、議員としての務めを ご家族の支えも受けて全力投球で果たすことを先輩 から後輩へと受け継ぐことにより、常に大多数を占 める男性議員さんたちを納得させながら、身をもっ て男女共同参画を実践してきた結果、今の自信に満 ちた議員活動環境を手にしたのでした。まさに男女 共同参画社会の実現という難事業に立ち向かう"頼 もしいパイオニアたち"の勇姿を見た思いがしまし (関 昌夫)

★横須賀市のイベントや式典で司会の仕事をする ことがあるのですが、来賓紹介で壇上に並ぶ地元政 界・財界のトップの方々は、常に男性です。一時期、 副市長さんが女性のことがありましたが、私の知る 限り全て男性です。

その中に「市議会副議長」として女性が加わった のですから画期的な事です。たまたま矢島副議長が 同じ町内のご近所さんだったこともあり、早速編集 部会で取り上げたところ、それなら女性議員全員に お話しを伺いたい!ということになり、この企画が 誕生しました。

インタビューでは終始笑いが絶えず、皆さまプラ イベートのことまでざっくばらんに色々お話しして くださいました。女性が社会で活躍していくうえで 欠かせないもの、それは「家事能力の高い夫」の存 在だと、改めて気付かされました。矢島さん、女性 議員の皆さん、ありがとうございました!

(原田絵里子)

データでみる日本の 「男女共同参画」の現実

●25歳~54歳の女性就業率……69%

(「OECD雇用アウトルック2013 はり)

●女性管理職の割合 ………11.1% (内閣府「男女共同参画白書2013」より)

.....1.2%

●上場企業の役員等に占める女性の割合

34か国中24位

(内閣府「男女共同参画白書2011」より)

●第1子出産後女性の継続就業率 …38.0% (内閣府「男女共同参画白書2013」より)

●男性の育児休業取得率 ………1.89% (厚生労働省「雇用均等基本調査2012」より)

●6歳未満児のいる夫の家事・育児

関連時間…1日当り67分(平均) ⇒欧米では3時間を

超える国も! (内閣府「男女共同参画

白書2013」より) ●男女格差ランキング

-----105位(136カ国中)

(世界経済フォーラム2013より)